

中 小 企 業 研 究 会
2 0 1 4 年 度 中 間 報 告 (進 捗 状 況 報 告)

2 0 1 5 年 3 月

一 般 財 団 法 人 商 工 会 館

中 小 企 業 研 究 会

中小企業研究会の進捗状況（2015年6月現在）

1 研究の趣旨

日本経済の活性化のために不可欠な中小企業の成長を促すため、中小企業研究会を設置して「強い中小企業」の経営の実態を把握分析し、その強さの源泉を探る。研究成果は財団のホームページや講演会等により広く中小企業者の活用に供し、中小企業の経営戦略の構築に資する。

2 テーマ

「強い中小企業の経営戦略」

企業規模は小さいが強い競争力を有する中小企業がもっている独自の経営システムとその形成プロセスなどについて、実態を把握・分析し、モデル化を試みる。

3 研究方法

参加者が手分けして規模は小さいがユニークな経営により強い競争力を発揮している中小企業についてインタビュー調査を行い、これを持ち寄って研究会において検討し、競争力（強み）の源泉となっている経営システムのあり方を探る。インタビュー調査の対象は製造業およびサービス業の中小企業15社～20社程度を目途とする。必要に応じて中小企業経営者、大学、中小企業関係団体等の学識経験者を講師として招き、議論を深める。

4 研究会のメンバー（○印：責任者、所属は研究会発足時のもの）

○中田哲雄（元同志社大学大学院ビジネス研究科教授）

安田武彦（東洋大学経済学部教授）

海堀昇平（中小企業基盤整備機構人材支援アドバイザー、元中小企業大学校東京校校長）

河上高廣（中小企業基盤整備機構 業務統括役）

松井哲夫（（一社）日本クレジット協会副会長・専務理事）

横山 茂（（一財）経済産業調査会業務部長）

5 研究の進捗状況

(1) 第1回（2015年2月16日） 今後の研究の進め方について（研究のテーマ、研究対象中小企業のイメージ、研究手法、スケジュール等）

- (2)第2回 (2015年3月23日) 研究対象企業の候補リストの検討 (元気なモノづくり中小企業300選、おもてなし経営企業選など行政庁等で表彰を受けた企業を中心に、分担してデータベース化する。)
- (3)第3回 (2015年5月18日) インタビュー対象企業の選定 (分担した対象企業の中から独自の強みを発揮している特色のある企業を紹介する。)

以上